

第115期決算公告

貸借対照表 (2025年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	千円		千円
【流動資産】	2,846,732	【流動負債】	1,453,505
現金及び預金	54,280	支払手形	13,975
受取手形	21,452	電子記録債務	654,973
電子記録債権	407,462	買掛金	220,077
売掛金	706,751	リース債務	1,356
製品	197,153	短期借入金	260,000
仕掛品	27,301	未払金	115,172
材 料	956,836	未払法人税等	36,503
貯 蔵 品	86,448	未払消費税等	34,634
前払費用	22,533	前受金	13,760
預 け 金	152,465	預 り 金	8,616
未収入金	213,790	賞与引当金	94,439
そ の 他	262		
【固定資産】	2,023,956	【固定負債】	387,666
(有形固定資産)	1,863,101	受入保証金	2,000
建 物	311,958	退職給付引当金	368,606
構 築 物	188,337	役員退職慰労引当金	12,701
機 械 装 置	842,165	長期リース債務	4,359
車 両 運 搬 具	1,959		
工 具 器 具 備 品	31,072	負債合計	1,841,171
リ ー ス 資 産	5,195	純 資 産 の 部	
土 地	469,008	【株主資本】	3,029,518
建 設 仮 勘 定	13,406	[資 本 金]	231,144
(無形固定資産)	119,589	[資 本 剰 余 金]	1,068,291
ソ フ ト ウ ェ ア	66,271	資 本 準 備 金	1,068,291
の れ ん	53,318	[利 益 剰 余 金]	1,730,083
(投資その他の資産)	41,266	(その他利益剰余金)	1,730,083
出 資 金	50	別 途 積 立 金	1,190,000
長 期 差 入 保 証 金	828	繰 越 利 益 剰 余 金	540,083
長 期 前 払 費 用	5,659		
繰 延 税 金 資 産	33,835	純 資 産 合 計	3,029,518
そ の 他	895	負債・純資産合計	4,870,688
資 産 合 計	4,870,688		

個別注記表

日鉄神鋼シャーリング株式会社

自 2024年 4月 1日
至 2025年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

市場価格のない株式等については、移動平均法による原価法によっております。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品及び仕掛品並びに原材料については総平均法に基づく原価法(収益性低下による簿価切下げの方法)によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については定額法を採用しております。

無形固定資産については定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。

のれんについては、その効果が発現すると見積られる期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金については債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

なお、当事業年度においては、引当金の計上はありません。

賞与引当金については従業員の賞与支給に備えるため、支給対象期間に応じた支給見込額により計上しております。

退職給付引当金については従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金については役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社は鋼材の切断加工を主な事業とし、製品の引渡時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断しておりますが、出荷時から支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間であることから、主として出荷時点で収益を認識しております。取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

2. 当期純利益額 7,578 千円